

# 北海道町村議会議員研修会 全道の議会議員が集結

令和5年度北海道町村議会議員研修会が7月4日札幌市コンベンションセンターにて開催されました。全道144町村から統一地方選挙で当選した新人議員も含め熱心に聞き入りました。初めに、ひょうご震災記念21世紀研究機構 理事長 五百旗頭真（いおきべ まこと）氏に「ウクライナ危機後の世界と日本」と題して話をいただきました。



全道の議員で会場は超満員

次に、政治ジャーナリストの田崎史郎（たざき しろう）氏が「日本政治の舞台裏」と題し、自分が大事にしていることの5点について話されました。コロナ禍後、昨年引き続き開催された全道議員研修会は女性議員が少なく寂しい限りでしたが、2人の貴重な経験に基づいたお話に、参加者は静かに聞き入り元気をもらった研修会でした。



（遠藤ハル子）

# 全道町村議会広報研修会 「伝わる広報」を目指して

札幌市で全道町村議会広報研修会が開催され、広報特別委員と議事事務局職員が参加しました。講師に自治体広報広聴研究所 代表理事・広報アドバイザーの金井茂樹（かない しげき）氏を迎え、「伝わる議会報の編集ポイント」と題して講演がされました。広報誌の発行目的は、住民と議会との良好な関係を作り、住民が議会への関心を高め、議会



「議会だより112号」に講師からアドバイス

と共に良い地域社会を作っていくことです。また、金井氏からびっぷ議会だよりについて具体的なアドバイスがなされ、「表紙の写真は表情を良くとらえている、見出しを大きくしては、町民参加ページも検討しては」などの意見をいただきました。これからも住民の皆様へ伝える議会広報誌を目指し努力してまいります。



（谷口 雅浩）

# 北海道町村 議会新任議員研修会

令和5年7月19日、札幌市にて町村議会新任議員研修会が開催され、89町村204名の新任議員が参加しました。元全国都道府県議会議長会事務局長の鶴沼 信二（つねま しんじ）氏による「地方議会（議員）の制度と運営に関する基礎的事項について」講義を受けて、議会の権限と役割、地方議会議員の義務と与えられた権限について再認識しました。

また、住民の代表としての自覚を持ち、見識ある行動に努め、住民の皆さまが「安心して暮らせる町」として新人議員ではありませんが、しっかりと役割を果たしていくことを改めて認識し、合議体の構成員として議会の機能を実現する重大な役割を感じました。

ちよこつと自己紹介  
趣味は、釣り・ゴルフ・野球観戦です。今後ともよろしくお願ひします。



（佐藤 良一）

# 国際交流講演会 山崎内閣官房参与講演会

初めに、オペラ歌手であるヴィクトリアさんの公演会で、オペラの美声に魅了され余韻に浸りながら始まった。後段、山崎史郎（やまさき しろう）内閣官房参与から「少子高齢化と社会保障のこれから」と題し、講演を受けました。

日本は本格的な人口減少時代に突入し、都市部へ人口が集中している現状で、出生率を向上するには、地方での雇用を作り子どもを生み育てやすい社会にする必要があると話され、将来に向けてできることを今、考えさせられました。

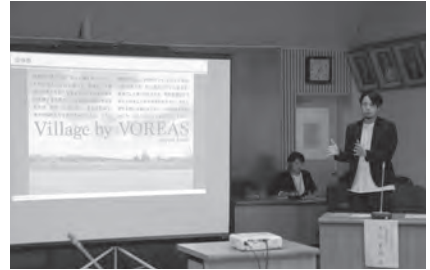


講師 山崎史郎内閣官房参与

（大熊 勝幸）

# ヴォレアス 株式会社 VOREAS 議会議員説明会

9月27日、バレーボールチーム「ヴォレアス北海道」を運営する株式会社VOREASの池田 憲士郎（いけだ けんしろう）代表取締役社長から、現在の「ヴィレッジ・バイ・ヴォレアス（旧比布中学校）」の進捗状況や今後の改修などについて説明を受けました。多くの方が集い、コミュニケーションの場として利用を計画している「ヴィレッジ・バイ・ヴォレアス」に対して、各議員からは質疑やチームへの激励の言葉がかけられました。



池田憲志郎代表取締役社長

# ようこそ比布町へ！ 視察を受け入れました

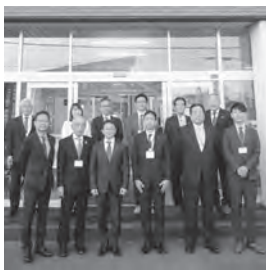
9月20日、上川管内中川町議会総務・経済常任委員会と教育委員ら13人が行政視察のため本町を訪れました。

本町義務教育学校移りの経過や現況について教育委員会職員から説明を受けた後、学校校舎内外を視察しました。

また、10月4日には、滋賀県湖南市議会から10人が来町し、ふるさと納税や移住・定住支援、グリーンパークびっぷについて、担当職員から説明を受けました。



中川町議会視察



湖南市議会視察